

令和5年度
私立学校専門研修会
イノベーション教育
(グローバル・ICT活用)研究部会
実施案内

AIと共に歩む教育
～テクノロジーを駆使して創造力を引き出すアプローチ～

会期 10月19日(木)～20日(金)

会場 L stay & grow 南砂町 (東京都江東区)

2日間の研修を通して、ChatGPTの基礎知識から活用方法まで学びます。
当部会では初の実施となる教育懇談会や、研究協議の時間も予定しています。
AIと共に歩む、これからの教育の方向性を探ってみませんか。

募集人数 50名

対象 理事長、校長、副校長・教頭、グローバル・ICT・キャリア
教育等担当及び一般の教員

※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

参加費 24,000円 (1日目教育懇談会費、2日目昼食費を含む)

講師 吉田 壘 東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構 准教授
高橋一也 神田外語大学 教育イノベーション研究センター客員講師

★研修スケジュール★

Day1 : 10月19日(木)	Day2 : 10月20日(金)
13:00 受付	10:00 講演・ワークショップ2
13:30 開会式	12:30 昼食
14:00 講演・ワークショップ1	13:30 対談
17:00 教育懇談会	14:15 研究協議
18:30 解散	15:15 閉会式
※プログラムは変更になる場合があります。	15:30 解散

このような方におすすめ

- ChatGPTの基礎知識を学びたい。
- ChatGPTを学校現場で活用したい。
- 子供たちの創造性をはぐくみたい。
- 未来を担うZ世代の教育を模索している。

ノートパソコン
または
タブレット端末を
ご持参下さい。

○主催 一般財団法人日本私学教育研究所 ○後援 日本私立中学高等学校連合会

一般財団法人日本私学教育研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページURL <https://www.shigaku.or.jp/>



◆令和5年度当部会について◆

昨今、人間と対話してテキストを生成する ChatGPT などの AI 技術が急速に発展している。ChatGPT は非常に高い自然言語処理能力を持つことから、世界中で大きな注目を集めており、その影響は教育現場にも及んでいる。

今年度当部会では、教育工学を専門としテキスト生成 AI にも精通する吉田 壘・東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授を講師に迎え、講演・ワークショップや、高橋一也・神田外語大学 教育イノベーション研究センター客員講師との対談を行う。ChatGPT などのテキスト生成 AI の基礎知識から授業での活用方法まで、幅広く網羅したプログラムとなっている。

教員は子供たちの「創造力」をどのようにはぐくめば良いのか。進歩するテクノロジーとどのように向き合えば良いのか。当部会が AI と共に歩む新しい教育の方向性を模索し、Z世代・α世代の子供たちが自身の可能性を最大限に発揮できる、「楽しく、深い学び」について探究する機会となることを願っている。

◆講師プロフィール◆

吉田 壘（東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授）

東京大学大学院工学系研究科准教授。博士（科学）。専門は教育工学（アクティブラーニング、オンライン学習、ファカルティ・ディベロップメント）。東京大学教養学部特任助教、東京大学大学総合教育研究センター特任講師を経て、2020年より現職。訳書・著書に『学習評価ハンドブック—アクティブラーニングを促す50の技法』（監訳）、『教師のための「なりたい教師」になれる本』（共著）などがある。オンラインにおける意見交換プラットフォーム「LearnWiz One」を開発し、世界最大のEdTechコンペティション GESAwards 2021 研究開発部門にて世界大会優勝し、開発に携わった学生と起業。株式会社 LearnWiz 取締役・共同創業者。



高橋 一也（神田外語大学 教育イノベーション研究センター客員講師）

慶應義塾大学大学院、米・ジョージア大学大学院でインストラクショナルデザインを研究（全米優等生協会選出）、蘭・ユトレヒト大学大学院で認知心理学を学ぶ。

2014年より工学院大学附属中学高等学校の英語教諭として勤務し、2016年度より中学教頭を務める。2016年には日本人として初めてグローバル・ティーチャー賞の最終候補に選出される。全国の学校で授業力向上の支援に力を入れている。現在は米・スタートアップでも勤務しつつ、東北大学大学院医学系研究科で脳科学を研究。テクノロジーと教育、脳科学に興味があり、新しい時代の「学び」について考えている。



講師・指導員（順不同）

吉田 壘（東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授）

高橋 一也（神田外語大学 教育イノベーション研究センター客員講師）

吉田 晋（富士見丘中学高等学校 理事長・校長）

平方 邦行（一般財団法人日本私学教育研究所 理事・所長）

専門委員・指導員（順不同）

平方 邦行（一般財団法人日本私学教育研究所 理事・所長）

大羽 聡（千葉英和高等学校 理事長・校長）

山中 幸平（学校法人山中学園 学園長）

水谷 厚志（出雲北陵中学高等学校 理事長・校長）

原田 賢幸（学校法人原田学園 理事長）

川本 芳久（一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長）

◆参加者へのお願い◆

当研修会での主催者記録係・取材メディア以外による録画・録音は禁止します。

講師・発表者等の許可無く研修会の写真・内容等のホームページ・ブログや各種 SNS 等へのアップロードは禁止します。

撮影した動画・写真は当研究所広報活動（刊行物・ホームページ掲載等）や取材メディアの新聞掲載等で使用する場合があります。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が写真や動画に映り込む可能性がありますので、予めご了承下さい。

◆プログラム◆

〈会場〉L stay & grow 南砂町1階「SIERRA」

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

【1日目】10月19日(木)

13:00-13:30	◇受付◇
13:30-14:00	◇開会式◇ 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長 1. 開会 2. 主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長 3. 役員・専門委員紹介 4. 研修会運営方針説明 平方 邦行 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員長 5. 日程説明 6. 閉式
14:00-17:00	◇講演・ワークショップ1◇ 司会・講師紹介 山中 幸平 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員 テーマ ChatGPT などテキスト生成 AI について知ろう 講師 吉田 壘 東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授
17:00-18:30	◇教育懇談会◇ ※会場は2階「CLIFF」 参加者同士の交流を深め、情報交換や今後のネットワークづくりに供するため、教育懇談会を開催します。

【2日目】10月20日(金)

〈会場〉L stay & grow 南砂町1階「SIERRA」

10:00-12:30	◇講演・ワークショップ2◇ 司会 大羽 聡 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員 演題 ChatGPT などテキスト生成 AI を授業に活かそう 講師 吉田 壘 東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授
12:30-13:30	◇昼食◇ ※会場は1階レストラン「Chalet」
13:30-14:15	◇対談◇ 司会・講師紹介 原田 賢幸 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員 テーマ AI と共に歩む教育について 講師 吉田 壘 東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構准教授 コーディネーター 高橋 一也 神田外語大学 教育イノベーション研究センター客員講師
14:15-15:15	◇研究協議◇ 司会 水谷 厚志 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員 参加者同士で意見交換を行います。
15:15-15:30	◇閉会式◇ 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長 1. 開式 2. 総括 原田 賢幸 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員 3. 閉会挨拶 山中 幸平 インベーション教育(グローバル・ICT活用)研究専門委員

◆会場案内◆ L stay & grow 南砂町

〒136-0076 東京都江東区南砂7-10-14

TEL:03-6821-0055

◎東京メトロ東西線「南砂町駅」2a出口 徒歩5分

◎都営バス 亀21系統「南砂六丁目」徒歩4分

◎東京駅から約20分(東京メトロ丸の内線利用、大手町乗り換え)

◎羽田空港から約45分(都営浅草線利用、日本橋乗り換え)

※詳細なアクセスマップは参加確認証に同封します。
※会場にはホテルが併設されています。宿泊ご希望の方は各自で直接お申込み下さい。



◆参加申込方法◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先に FAX または郵送でお送り下さい。お電話での申込みはできません。

<申込先>

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階
一般財団法人日本私学教育研究所 研修会担当 宛
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込みは先着順に受付けます。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。申込みを締切った場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込み締切日 10月6日(金)必着

3. 参加申込書受付後、「参加確認証」及び「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りします。参加費は「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）払込用紙」で、指定されたコンビニエンスストアで下記振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。「参加確認証」は、研修会当日受付にてご提示下さい。

参加費振込期限・キャンセル期限 10月11日(水)

4. 申込後、2週間以内に「参加確認証」等が届かない場合は電話にてご連絡下さい。

◆変更・キャンセル・欠席について◆

必ず FAX にて日本私学教育研究所へご連絡下さい。キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」を FAX にて返信します。変更の場合は、「参加確認証（再発行）」を郵送します。書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。

10月11日(水)迄のご連絡	10月12日(木)以降のご連絡及び無断欠席
<u>事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。</u>	<u>参加費の返金はできません。</u> 研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

◆新型コロナウイルス感染症について◆

最新の新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は[当研究所ホームページ](#)をご覧ください。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用します。

◆傷害保険について◆

当研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。



昨年度当部会の様子

FAX番号 03-3222-1683

※送信前に今一度 FAX 番号をご確認下さい。0(ゼロ)発信の FAX 機でお送りいただく場合は、「0」を押してから、FAX 番号を押して下さい。

令和5年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会 イノベーション教育(グローバル・ICT活用)研究部会 参加申込書

令和5年__月__日

参加者氏名	(ふりがな)	職 名
学校(法人)名		担当教科
学校住所	〒	校務分掌
	TEL () FAX ()	

☆参加者本人以外または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先・受取人氏名をご記入下さい。

緊急連絡先 (携帯電話番号)	
-------------------	--

☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号をご記入下さい。

メールアドレス	
---------	--

食物アレルギーの有無 【必須】	あり なし
	☆該当する方に○を付けて下さい。 ☆食物アレルギーをお持ちの場合は参加確認送付時に「食物アレルギー問診票」をお送りしますので、ご返報下さい。

**※当日はノートパソコンまたはタブレット端末を必ずご持参下さい。
会場では各机に電源タップをご用意します。Wi-Fi もご利用いただけます。**

通信欄	
-----	--

※FAX または郵送でお申込み下さい。 ※複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込み下さい。	受付No. (研究所使用)	
---	------------------	--